

## 地域人材ネット

### につぼんの宝物プロジェクト

羽根 拓也 ( はね たくや )

株式会社アクティブラーニング、株式会社につぼんの宝物 代表取締役社長



#### ○ 登録者情報

##### 所在地

東京都港区

##### 略歴

- 米国時代 Harvard University, University of Pennsylvania, Susquehanna University(日本語専任講師)
- 国内教育 山口大学(客員教授)、デジタルハリウッド大学(専任教授・特任教授・FD委員長)、他複数大学で客員教授
- ビジネス 株式会社アクティブラーニング(CEO)、株式会社につぼんの宝物(CEO)、Undiscovered Gems of Japan(米国・CEO)
- 公的機関 経済産業省 社会人基礎力育成プロジェクト委員 / 文部科学省 就業力育成プロジェクト審査委員
- 受賞 アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー グロス部門セミファイナリスト/ e-learning大賞 スマート部門賞
- 講師 熊本県、高知県、沖縄県、香川県が主催する地方創生イベントの講師、ほか市町村多数
- 登録 「沖縄観光人材育成マッチングサイト 育人(はぐんちゆ)」登録講師

## 著書・論文等

- ・「限界を突破する学ぶ技術」(2004年)
- ・「ジコピー道場」(2004年)
- ・「プロフェッショナル解体新書」日経アソシエ(2004年～2005年連載)
- ・「独立力養成講座」リクルート・アントレ(2001年～2007年連載)

## ○ にっぽんの宝物プロジェクト

### 取組の内容

日本の地方にはいいものがあります。ただその売り方、伝え方がわからない事業者が大半です。そうした事業者に向け、セミナー、グランプリを通して、商品開発、販売促進支援を行うプロジェクト。食品関連の事業者を中心に、工芸品、観光など、多分野の事業者が参加、コラボレーションを促します。その独自の方法から、回を重ねるごとに地域全体の活性化にもつながると大好評。「地方大会→全国大会→世界大会」へと進む仕組みのおかげで、商品はもちろん、事業者自身も短期間で成長可能。グランプリで結果を出した商品は、ECサイト、小売店で販売につなげ、次々とヒット商品が生まれてきています。

### 実績

- ・参加者数者(年間約1000名・セミナーのべ)、地方大会(約100名)、全国大会(約50組)、世界大会(17組)
- ・参加実績→山口、高知、沖縄、熊本、宮崎、長崎、千葉、山形、岩手、青森等の自治体、TV局、銀行等が参加
- ・事業者実績1:年商80万円の農家が、セミナー、グランプリ参加後、年商1000万円に
- ・事業者実績2:塩職人とスイーツ事業者のコラボが、年間3億円の売上にまで成長
- ・こうした事例が毎年、各地域で続出中
- ・19年10月、TV東京「ガイアの夜明け」で放映(ネット試聴可。「ガイアの夜明け」「絶品グランプリ」で検索)。



にっぽんの宝物全国大会

### 工夫した点や苦労した点

セミナー時、1次～3次の事業者をあえて混ぜて、4～6人1組みで着座。自社商品の紹介、試食、体験を行ってもらい、分野の違う専門家からフィードバックをもらいます。これにより、1人ではできない開発が可能に。かつ、事業者同士の交流が生まれ、地域活性化の原動力にもなっています。

### ひとことPR

セミナースタイルは、今、教育界で話題のアクティブラーニング方式。講師はこれを日本に広めたパイオニア。独自の教育法は、ハーバード大学から優秀指導証書を授与されている世界ランク。普段学、び慣れていない事業者や高齢者からも「圧倒的にわかりやすい」と高い評価を得ています。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

### 関連ホームページ

株式会社アクティブラーニング Active Learning Corporation	<a href="https://www.als.co.jp">https://www.als.co.jp</a>
につぼんの宝物プロジェクト	<a href="https://www.undiscovered.jp">https://www.undiscovered.jp</a>

### 連絡先

メールアドレス	info [アットマーク] als.co.jp	その他	
---------	-------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。